

# ゆりぐみだより

2025年 3月 第6号

あっという間に3月。ゆりぐみでの生活も残すところ1ヶ月となりました。進級当初は様々な部分に幼さが残り、不安そうな表情も見られていましたが、行事や経験を経て、顔つきだけではなく心身共にひとまわり大きくなったように感じています。今では、すっかり頼もしい年長さんです。

4月にはいよいよ小学生！たくさんの思い出を胸に、元気に頑張っていけるよう残りの日々も思い切り楽しんでいきたいと思います。

## 最近の子どもたち

朝と夕方の自由遊びの時間。それぞれが遊びたい玩具やカルタなどに友達を誘い、仲良く遊ぶ姿が多く見られます。なかでもごっこ遊びは本格的になってきて、最近ではお店屋さんだけではなく「クロネコヤマトの宅急便」の配達員や、ネットや携帯での注文なども増えてきました。保育園ごっこも多く、絵本を広げて歌をうたったり、朝の会をしたりする姿も。後ろから「先生！」と呼ばれ振り返ると、「そっちの先生じゃないよ」「今は〇〇ちゃんが先生なの！」と言われてしまうこともあり、見ていてとても面白いです。

また、「カプラ」という木の板の玩具での遊び方も徐々に変化をとげ、みんなで大きな家を作ったり、並べ方で数字や形にしたりと楽しんでいます。遊び方にとらわれず、柔軟な想像力で色々な遊び方ができる子どもたちの、これからが楽しみです。



# 1年間の思い出

## はる



## なつ



## あき



## ふゆ

